



## INDEX

### Symbols

- \$ はストリングの最後と一致 1-8
- \* は 0 個以上のパターンのシーケンスに一致 1-7
- + は 1 個以上のパターンのシーケンスに一致 1-7
- . は任意の単一文字と一致 1-7
- ? コマンド 1-1
- ? は 0 または 1 回のパターンと一致 1-7
- ^ はストリングの最初と一致 1-8
- \_ はカンマ (,)、左波カッコ ({}), 左カッコと一致 1-8

### Numerics

- 10 ギガビットイーサネット アップリンク  
選択 2-122
- モードの表示 2-370, 2-371
- 802.1Q トランクポートとネイティブ VLAN 2-658
- 802.1Q トンネルポートの設定  
設定 2-605
- 802.1s Multiple Spanning Tree  
MST を参照
- 802.1x
  - シングルホストの設定 2-96
  - 複数のドメインの設定 2-96
  - 複数のホストの設定 2-96
  - ポート制御のイネーブル化 2-89
  - ポート制御のディセーブル化 2-89
- 802.1x クリティカル認証
  - EAPOL
    - 成功パケット送信のイネーブル化 2-91
    - 成功パケット送信のディセーブル化 2-91
  - VLAN でのイネーブル化 2-93
  - VLAN でのディセーブル化 2-93
  - 遅延時間をデフォルト設定に戻す 2-92
  - ポートでのイネーブル化 2-90
  - ポートでの遅延時間の設定 2-92
  - ポートでのディセーブル化 2-90
- 802.1x 対応ポートの再認証 2-102

### 802.1x ポートベース認証

- 802.1x ポートベース認証のデバッグ 2-56
- dot1x ポートの再認証の初期化 2-102
- EAP 要求の最大回数設定 2-100
- クライアントの定期的再認証のイネーブル化 2-103
- ゲスト VLAN サプリカントのイネーブル化 2-87, 2-95
- ゲスト VLAN のイネーブル化 2-94
- 再起動時のセッション終端メッセージの受信 2-4
- システム上の認証のイネーブル化 2-104
- ステートマシンの初期化 2-97
- 認証ステートの手動制御のイネーブル化 2-101
- 認証セッションのアカウンティングのイネーブル化 2-3
- 認証タイマーの設定 2-105
- ポートベース認証の表示 2-356

### A

#### ACL

- access-group mode 2-5
- ACL ハードウェアプログラミングの決定 2-7
- mac access-group インターフェイスの表示 2-465
- MAC ACL での ACL 命名規則の使用 2-206
- 制御パケットの取り込み 2-6
- ハードウェア統計のイネーブル化 2-119
- ハードウェア統計のディセーブル化 2-119
- ハードウェア領域の調整 2-9

#### ARP

- アクセスリストの定義 2-12
- アクセスリスト、詳細の表示 2-333

#### ARP インспекション

- 特定タイプのチェックの実行 2-136

#### ARP パケット

- DHCP バインディングに基づく許可 2-248
- DHCP バインディングに基づく拒否 2-83

## Automatic Medium-Dependent Interface Crossover

Auto-MDIX を参照

## Auto-MDIX

イネーブル化 2-232

ディセーブル化 2-232

## Auto-QoS

VoIP に対する設定 2-14

設定の表示 2-335

## B

## BackboneFast

スパニングツリー ステータスの表示 2-530

デバッグメッセージの表示 2-73

デバッグをイネーブル化 2-73

bandwidth コマンド 2-18

## BOOT 環境変数

情報の表示 2-338

## BPDU

スパニングツリー アクティビティのデバッグ  
2-72

## C

Catalyst 4507R 2-269

## CDP

トンネリングのカプセル化レートの設定  
2-198

廃棄しきい値の設定 2-197

表示

ネイバ情報 2-341

プロトコル トンネリングのイネーブル化  
2-195

## CEF

VLAN コンフィギュレーション情報の表示  
2-406

ネクストホップ情報の表示 2-406

## Cisco Express Forwarding

CEF を参照

## cisco-desktop

macro apply 2-215

## cisco-phone

macro apply 2-216

## cisco-router

macro apply 2-217

## cisco-switch

macro apply 2-219

## Class of Service

QoS CoS を参照

## clear コマンド

IGMP グループ キャッシュ エントリのクリア  
2-35IP ARP インスペクション統計情報 VLAN のク  
リア 2-32IP DHCP スヌーピング データベース統計情報のク  
リア 2-34IP DHCP スヌーピング データベースのクリア  
2-33

IP アクセス リストのクリア 2-31

MFIB カウンタとルートのクリア 2-37

MFIB 高速廃棄エントリのクリア 2-38

PAgP チャネル情報のクリア 2-42

QoS 集約カウンタのクリア 2-45

VLAN インターフェイスのクリア 2-30

インターフェイス カウンタのクリア 2-27

ギガビット イーサネット インターフェイスのク  
リア 2-29

## CLI スtring検索

位置指定 1-10

繰り返し指定 1-9

検索出力 1-7

使用 1-7

単一文字パターン 1-7

表現 1-7

フィルタリング 1-7

複数文字パターン 1-9

リコール機能用カッコ 1-11

## CoPP

コンフィギュレーション モードの開始 2-48

削除

コントロール プレーンのサービス ポリシー  
2-313

対応付け

ポリシー マップとコントロール プレーン  
2-313

表示

ポリシーマップ クラス コンフィギュレーショ  
ン 2-488

## CoS

レイヤ 2 プロトコル パケットへの割り当て  
2-196

- D**
- DAI**  
統計情報のクリア 2-32
- DBL**  
QoS DBL の表示 2-512  
スイッチでの DBL のグローバルなイネーブル化 2-290
- debug sw-vlan vtp** 2-79
- debug コマンド**  
debug condition interface コマンドへのショートカット 2-58  
DHCP スヌーピング イベントのデバッグング 2-60  
DHCP スヌーピング メッセージのデバッグング 2-61  
EtherChannel/PAGP シムのデバッグング 2-57  
IP DHCP スヌーピング セキュリティ メッセージのデバッグング 2-62  
IPC アクティビティのデバッグング 2-59  
ISL VLAN ID のデバッグング メッセージのイネーブル化 2-78  
NVRAM アクティビティのデバッグング 2-65  
PAGP アクティビティのデバッグング 2-66  
Port Manager アクティビティのデバッグング 2-69  
UDLD アクティビティのデバッグングのイネーブル化 2-80  
VLAN のデバッグング出力の制限 2-55  
VLAN マネージャ アクティビティのデバッグング 2-76  
VLAN マネージャ ファイル システム エラー テストのイネーブル化 2-77  
VTP のデバッグング メッセージのイネーブル化 2-79  
インターフェイス デバッグング出力の制限 2-53  
スイッチ シム デバッグングのイネーブル化 2-74  
スーパーバイザ冗長のデバッグ 2-71  
スタンバイ ステート変更のデバッグング出力の制限 2-54  
スパニングツリー BackboneFast のデバッグング 2-73  
スパニングツリー UplinkFast のデバッグング 2-75  
スパニングツリー アクティビティのデバッグング 2-72  
デバッグ dot1x のイネーブル化 2-56  
バックアップ イベントのデバッグ 2-52
- モニタリング アクティビティの表示 2-64  
隣接データベースの表示 2-51
- DHCP**  
データベース統計情報のクリア 2-34
- DHCP スヌーピング**  
DHCP データベースのステータスの表示 2-410  
DHCP をグローバルにイネーブル化 2-143  
IP 送信元ガードのイネーブル化 2-173  
VLAN でのイネーブル化 2-152  
インターフェイス上での信頼のイネーブル化 2-151  
インターフェイスでのレート制限のイネーブル化 2-150  
エラー検出ステータスの表示 2-362  
オプション -82 のイネーブル化 2-153  
オプション 82 のイネーブル化 2-147, 2-149  
生成されたバインディングの保存 2-145  
設定情報の表示 2-407  
データベースのクリア 2-33  
バインディング コンフィギュレーションの生成 2-144  
バインディング データベースの更新 2-306  
バインディング テーブルの表示 2-408
- DHCP バインディング**  
一致に基づく ARP パケットの許可 2-248  
一致に基づく ARP パケットの拒否 2-83  
バインディングの設定 2-144
- DoS**  
**CoPP**  
コントロール プレインからのサービス ポリシーの削除 2-313  
コンフィギュレーション モードの開始 2-48  
ポリシー マップとコントロール プレインの対応付け 2-313  
ポリシーマップ クラス コンフィギュレーションの表示 2-488  
開始  
CoPP コンフィギュレーション モード 2-48
- DoS 攻撃**  
システム リソースの保護 2-132
- Dynamic Buffer Limiting**  
DBL を参照
- Dynamic Host Configuration Protocol**  
DHCP を参照

## E

## EAP

認証プロセスの再起動 2-100

## EIGRP (Enhanced IGRP)

フィルタリング

ルーティング更新、防止 2-245

## EtherChannel

EtherChannel のデバッグ 2-57

PAgP シムのデバッグ 2-57

インターフェイスの EtherChannel グループからの削除 2-20

インターフェイスの EtherChannel グループへの割り当て 2-20

スパニングツリー アクティビティのデバッグ 2-72

チャンネルに関する情報の表示 2-364

## EtherChannel ガード

STP の設定ミスの検出 2-569

## Extensible Authentication Protocol

EAP を参照

## F

## Field-Replaceable Unit (FRU)

ステータス情報の表示 2-359

## G

## GBIC

IDPROM 情報の表示 2-372

## I

## IDPROM

IDPROM 情報の表示

Mux バッファ 2-372

クロック モジュール 2-372

シャーシ 2-372

スーパーバイザ エンジン 2-372

電源装置 2-372

ファントレイ 2-372

モジュール 2-372

## IDPROM 情報の表示

GBIC 2-372

## ifIndex の持続性

SNMP ifIndex コマンドのクリア 2-558

圧縮 SNMP ifIndex テーブル形式 2-563

インターフェイス上でのイネーブル化 2-559

インターフェイス上でのディセーブル化 2-559

グローバルなイネーブル化 2-562

グローバルなディセーブル化 2-562

## IGMP

IGMP インターフェイス コンフィギュレーション情報の表示 2-412

IGMP グループ キャッシュ エントリのクリア 2-35

IGMP プロファイルの作成 2-156

IGMP ホストクエリー メッセージの頻度の設定 2-157

最大グループ数の設定 2-155

プロファイルの表示 2-413

レイヤ 2 インターフェイスでのホスト加入に関するフィルタの適用 2-154

## IGMP スヌーピング

EHT データベースのクリア 2-36

VLAN 情報の表示 2-414, 2-418, 2-421

VLAN 単位の明示的なホスト追跡のイネーブル化 2-162

VLAN でのイネーブル化 2-161

イネーブル化 2-158

グループ メンバとしてのレイヤ 2 インターフェイスの設定 2-166

スタティック VLAN インターフェイスの設定 2-166

即時脱退処理のイネーブル化 2-163

マルチキャストルータとしてのレイヤ 2 インターフェイスの設定 2-164

マルチキャスト情報の表示 2-420

## IGMP プロファイル

表示 2-413

## In Service Software Upgrade

ISSU を参照

## Internet Group Management Protocol

IGMP を参照

## IP ARP

VLAN への ARP ACL の適用 2-130

インスペクション統計情報のクリア 2-32

ダイナミック ARP インスペクションのステータスの表示 2-402

ダイナミック インスペクションのイネーブル化 2-138

- 着信要求のレート制限 2-132
- パケット ロギングの制御 2-139
- ポート単位で設定可能な信頼状態の設定 2-135
- ログ バッファのステータスのクリア 2-31
- ログ バッファのステータスの表示 2-405
- IP DHCP スヌーピング
  - DHCP スヌーピングを参照
- IP Phone と標準デスクトップ
  - シスコ推奨機能のイネーブル化 2-216
- IP インターフェイス
  - ユーザビリティ ステータスの表示 2-422
- IP 送信元ガード
  - DHCP スヌーピングのイネーブル化 2-173
  - 設定およびフィルタの表示 2-434
  - デバッグ メッセージ 2-62
- IP 送信元のバインディング
  - 追加または削除 2-170
  - バインディングの表示 2-433
- IP パケット
  - DSCP 書き換えのイネーブル化 2-297
- IP パケットの DSCP 書き換え
  - イネーブル化 2-297
- IP ヘッダーの検証
  - イネーブル化 2-172
  - ディセーブル化 2-172
- IP ポートセキュリティ
  - イネーブル化 2-173
- IP マルチキャスト
  - マルチキャストルーティング テーブル情報の表示 2-428
- IPC
  - IPC アクティビティのデバッグ 2-59
- IPv6 MLD
  - snooping last-listener-query のカウント 2-177
  - snooping last-listener-query-interval の設定 2-179
  - snooping listener-message-suppression の設定 2-181
  - snooping robustness-variable の設定 2-182
  - tcn トポロジー変更通知の設定 2-184
  - VLAN でのスヌーピングのイネーブル化 2-185
  - クエリア情報の表示 2-441
  - クエリーの設定 2-177, 2-179
  - 情報の表示 2-438
  - スイッチまたは VLAN のポートの表示 2-440
  - スヌーピングのイネーブル化 2-176
- ISSU
  - config-sync 障害情報の表示 2-450
  - FSM セッションの表示 2-454
  - Mismatched Command List 2-190
  - エンティティの表示 2-453
  - エンドポイント情報の表示 2-452
  - 機能の表示 2-442
  - クライアント情報の表示 2-444
  - 互換性マトリクスの表示 2-446
  - 状態の表示 2-459
  - 新規イメージのロード 2-189
  - スタンバイ スーパーバイザ エンジンへの強制的な切り替え 2-193
  - セッション情報の表示 2-458
  - ソフトウェア バージョンの表示 2-459
  - ネゴシエーション情報の表示 2-456
  - プロセスの開始 2-192
  - プロセスの中止 2-187
  - メッセージの表示 2-455
  - ロールバック タイマーの設定 2-194
  - ロールバック タイマーの停止 2-188
  - ロールバック タイマーの表示 2-457
- L
- LACP
  - インターフェイスでの LACP のイネーブル化 2-22
  - チャンネル プロトコルの設定 2-22
  - チャンネル プロトコルの選択解除 2-22
- M
- MAC ACL
  - ACL の命名 2-206
  - MAC ACL 情報の表示 2-547
  - 拡張 MAC アクセス リストの定義 2-206
- MAC アクセス コントロール リスト
  - MAC ACL を参照
- MAC アドレス テーブル
  - MAC アドレス エージング タイムの表示 2-467
  - VLAN に基づく情報の表示 2-479
  - インターフェイスに基づく情報の表示 2-471
  - エージング タイムの設定 2-208
  - エン트리数の表示 2-468
  - 情報の表示 2-466

- スタティック MAC アドレスでの IGMP スヌーピングのディセーブル化 2-214
- スタティック エントリの削除 2-214, 2-223
- スタティック エントリの追加 2-214, 2-223
- スタティック テーブル エントリ 情報の表示 2-477
- 送信元または特定のアドレスの削除 2-43
- ダイナミック テーブル エントリ 情報の表示 2-469
- ダイナミック エントリのクリア 2-40, 2-41
- 通知情報の表示 2-473
- 通知のイネーブル化 2-212
- 認証バイパスのイネーブル化 2-98
- プロトコル バケットでの学習 2-209
- プロトコルに基づく情報の表示 2-475
- マルチキャスト情報の表示 2-472
- MAC アドレス フィルタリング
  - イネーブル化 2-214
  - 設定 2-214
  - ディセーブル化 2-214
- MAC アドレス ユニキャスト
  - ユニキャスト トラフィックの廃棄 2-214
- mac-address-table static コマンド 2-214
- match (クラスマップ コンフィギュレーション) コマンド 2-225
- MD5
  - MD5 シグニチャの確認 2-648
- Message Digest 5
  - MD5 を参照
- MFIB
  - ip mfib カウンタのクリア 2-37
  - ip mfib 高速廃棄のイネーブル化 2-168
  - ip mfib 高速廃棄のクリア 2-38
  - MFIB 高速廃棄テーブル エントリの表示 2-427
  - すべてのアクティブ MFIB ルートの表示 2-425
- MLD
  - snooping last-listener-query のカウント 2-177
  - snooping last-listener-query-interval の設定 2-179
  - snooping listener-message-suppression の設定 2-181
  - snooping robustness-variable の設定 2-182
  - VLAN でのスヌーピングのイネーブル化 2-185
  - スヌーピングのイネーブル化 2-176
  - トポロジー変更通知の設定 2-184
- MLD スヌーピング
  - 表示 2-441
- More-- プロンプト
  - 検索 1-7
  - フィルタ 1-7
- MST
  - MST コンフィギュレーション サブモード リビジョン コマンドの使用 2-308
  - MST コンフィギュレーション サブモードの開始 2-576
  - MST プロトコル情報の表示 2-535
  - MST リージョン名の設定 2-242
  - PVST+ および Rapid PVST 間の切り替え 2-574
  - インスタンスのパス コストとポート プライオリティの設定 2-575
  - コンフィギュレーション リビジョン番号の設定 2-308
  - 最大ホップ数の指定 2-581
  - サブモード name コマンドの使用 2-242
  - スパニングツリー情報の表示 2-535
  - すべてのインスタンスの hello タイム遅延タイマーの設定 2-579
  - すべてのインスタンスの最大エージング タイマーの設定 2-580
  - すべてのインスタンスの転送遅延タイマーの設定 2-578
  - プライマリおよびセカンダリ ルートの指定 2-582
  - リージョン コンフィギュレーション情報の表示 2-535
- MTU
  - グローバル MTU 設定の表示 2-539
  - システム MTU 設定の表示 2-539
  - レイヤ 2 の最大ペイロード サイズの設定 2-630
- Multicast Listener Discovery
  - MLD を参照
- Multicast Forwarding Information Base
  - MFIB を参照
- Multiple Spanning Tree
  - MST を参照
- N
- NetFlow
  - NetFlow 統計情報のイネーブル化 2-169
  - ルーティング統計情報への推測フィールドの追加 2-169
- NVRAM
  - NVRAM アクティビティのデバッグ 2-65

- P**
- PACL**
- access-group mode 2-5
- PAgP**
- PAgP アクティビティのデバッグ 2-66
  - 着信パケットの入力インターフェイス
    - 学習 2-243
    - デフォルトに戻す 2-243
  - チャンネルプロトコルの設定 2-22
  - チャンネルプロトコルの選択解除 2-22
  - ポート チャンネル情報の表示 2-485
  - ポート チャンネル情報のクリア 2-42
  - ホットスタンバイ モード
    - デフォルトに戻す 2-244
    - ポートの選択 2-244
- PBR**
- ルート マップの再配信 xviii
  - ルート マップの表示 xviii
- PM** アクティビティ
- デバッグのディセーブル化 2-69
  - デバッグ 2-69
- police** コマンド 2-250
- police (2 レート) コマンド 2-256, 2-258
  - police (パーセント) コマンド 2-254
- Policy Based Routing**
- PBR を参照
- Port Aggregation Protocol**
- PAgP を参照
- priority** コマンド 2-273
- Private VLAN**
- PVLAN を参照
- PVLAN**
- PVLAN 情報の表示 2-552
  - VLAN SVI のマッピング情報の表示 2-390
  - インターフェイス コンフィギュレーション モードのイネーブル化 2-605
  - 同じ SVI への VLAN のマッピング 2-278
  - 隔離、プライマリおよびコミュニティ PVLAN 2-274
  - スティッキ ARP のイネーブル化 2-171
  - スティッキ ARP のディセーブル化 2-171
  - ネイティブ VLAN トラフィックのタギングの制御 2-625
  - プロミスキャス ポートの指定 2-605
  - ホスト ポートの指定 2-605
- PVLAN** トランクのリセット
- スイッチポートのトランクへの設定 2-605
- PVST+**
- PVST および MST 間の切り替え 2-574
- Q**
- QoS**
- auto の設定 2-14
  - DSCP/CoS 値のマッピング 2-294
  - QoS 情報の表示 2-510
  - QoS マップ情報の表示 2-514
  - Supervisor Engine 6-E
    - Cos 設定 2-319
    - DSCP 設定 2-321
    - QoS グループ ID の設定 2-326
    - 優先値の設定 2-324
  - インターフェイス上での QoS のイネーブル化 2-282
  - 階層型ポリシー
    - 完全優先キューイング (LLQ) 2-273
    - クラスでの平均レート トラフィック シェーピング 2-327
    - サービス ポリシーの作成 2-312
    - マーキング 2-317
  - 階層ポリシー
    - クラスに対する帯域幅の割り当て 2-18
  - クラス マップ
    - 一致基準の定義 2-225
    - 作成 2-25
  - クラス マップ情報の表示 2-344
  - グローバル コンフィギュレーション モードのイネーブル化 2-281
  - 自動設定 2-14
  - 自動設定の表示 2-335
  - 集約カウンタのクリア 2-45
  - 集約ポリサー情報の表示 2-511
  - 出力 DSCP/CoS のマッピング 2-294
  - 出力キューセット
    - プライオリティ キューのイネーブル化 2-50
  - 信頼状態の設定 2-298
  - 制御パケットのイネーブル化 2-287
  - 設定情報の表示 2-335
  - 送信キューへの DSCP 値のマッピング 2-294
  - デフォルト CoS 値の定義 2-289
  - 名前付き集約ポリサーの定義 2-285

- 入力 CoS/DSCP マッピングの定義 2-293
- フローベースの一致基準の指定 2-228
- ポリシー マップ
  - 作成 2-262
  - 信頼状態 2-638
  - トラフィックの分類 2-23
  - マーキング 2-317
- ポリシー マップ情報の表示 2-487, 2-494
- ポリシー マップのインターフェイスへの対応付け 2-309
- ポリシー設定の表示 2-491
- ポリシング済み DSCP 値のマッピングの設定 2-296
- レイヤ 2 インターフェイスの VLAN 単位 QoS のイネーブル化 2-300
- レイヤ 2 カプセル化 2-283
- QoS CoS
  - デフォルト CoS 値の定義 2-289
  - トンネリングされるレイヤ 2 プロトコル パケットの設定 2-196
- QoS CoS デフォルト
  - インターフェイス上の値の定義 2-289
- qos dbl コマンド 2-290
- Quality of Service
  - サービス品質
    - QoS を参照
- R
- Rapid PVST
  - PVST および MST 間の切り替え 2-574
- Remote SPAN
  - RSPAN を参照
- renew コマンド
  - ip dhcp snooping database コマンド 2-306
- rj45 コネクタ、コネクタの選択 2-233
- ROM モニタ モード
  - 概要 1-6
- RPF
  - IPv4 exist-only チェックのイネーブル化 2-175
  - IPv4 exist-only チェックのディセーブル化 2-175
- RPR
  - 冗長モードを設定 2-234
- RSPAN
  - VLAN から RSPAN VLAN への変換 2-305
  - リストの表示 2-554
- S
- service-policy コマンド (ポリシーマップ クラス) 2-312
- sfp コネクタ、コネクタの選択 2-233
- shape コマンド 2-327
- show コマンド
  - show platform コマンド 1-12
  - 検索とフィルタ 1-7
  - フィルタリング パラメータ 1-7
- Simple Network Management Protocol
  - SNMP を参照
- slaveslot0
  - スタンバイ スーパーバイザの情報の表示 2-524
- slot0
  - システムに関する情報の表示 2-527
- SNMP
  - ifIndex の持続性
    - SNMP ifIndex コマンドのクリア 2-558
    - 圧縮 SNMP ifIndex テーブル形式 2-563
    - インターフェイス上でのイネーブル化 2-559
    - インターフェイス上でのディセーブル化 2-559
    - グローバルなイネーブル化 2-562
    - グローバルなディセーブル化 2-562
  - インフォーム
    - イネーブル化 2-560
    - ディセーブル化 2-560
  - スパニングツリー アクティビティのデバッグ 2-72
  - トラップ
    - mac-notification
      - 削除 2-564
      - 追加 2-564
    - イネーブル化 2-560
    - ストーム発生時に送信するように設定 2-596
    - ディセーブル化 2-560
- SPAN 拡張
  - ステータスの表示 2-483
- SPAN コマンド
  - SPAN セッション情報の表示 2-538, 2-597
  - モニタする SPAN セッションの設定 2-235
- SPAN セッション
  - ACL のフィルタ 2-235
  - カプセル化タイプの指定 2-235

- セッション情報の表示 2-483
- 入力パケットに基づくホストラーニングのオフ  
2-235
- SPAN セッション情報の表示 2-538, 2-597
- Spanning-Tree Protocol
  - STP を参照
- SSO 2-234
- STP
  - BackboneFast ステータスの表示 2-530
  - PortFast モードのイネーブル化 2-584
  - VLAN 単位でのスパニングツリーのイネーブル化  
2-591
  - アクティブ インターフェイスのみの表示  
2-530
  - インターフェイス プライオリティの設定  
2-589
  - インターフェイス上での BPDU ガードのイネーブル化 2-567
  - インターフェイス上での BPDU フィルタリングの  
イネーブル化 2-566
  - インターフェイス情報の概要の表示 2-530
  - 拡張システム ID のイネーブル化 2-570
  - スパニングツリー BackboneFast イベントのデバッ  
ギング 2-73
  - スパニングツリー BackboneFast のイネーブル化  
2-565
  - スパニングツリー UplinkFast のイネーブル化  
2-590
  - スパニングツリー UplinkFast のデバッキング  
2-75
  - スパニングツリー アクティビティのデバッキング  
2-72
  - スパニングツリー デバッグ メッセージの表示  
2-72
  - すべての PortFast ポートでの BPDU ガードのデ  
フォルトでのイネーブル化 2-587
  - すべての PortFast ポートでの BPDU フィルタリン  
グのデフォルトでのイネーブル化  
2-586
  - すべてのアクセス ポートでの PortFast のデフォ  
ルトでのイネーブル化 2-588
  - すべてのアクティビティのデバッキング 2-72
  - すべてのポートでのループ ガードのデフォルトで  
のイネーブル化 2-573
  - 設定ミスの検出 2-569
  - デフォルトのパス コスト計算方式の設定  
2-583
  - トンネリングのカプセル化レートの設定  
2-198
  - 廃棄しきい値の設定 2-197
  - パス コストの設定 2-568
  - ブリッジのステータスおよびコンフィギュレー  
ションの表示 2-530
  - プロトコルトンネリングのイネーブル化  
2-195
  - ポートのリンク タイプの設定 2-572
  - ルート ガードのイネーブル化 2-571
- SVI
  - VLAN 上でのレイヤ 3 インターフェイスの作成  
2-129
- sw-vlan 2-76
- T
- Tab キー
  - 完全なコマンド 1-1
- TAC
  - TAC に役立つ情報の表示 2-540
- TCAM
  - スパニングツリー アクティビティのデバッキング  
2-72
- TDR
  - ケーブル診断テストの結果表示 2-339
  - 銅ケーブル状態のテスト 2-631
- U
- UDLD
  - 各インターフェイスでのイネーブル化 2-643
  - 管理および動作ステータスの表示 2-542
  - シャットダウンされたすべてのポートのリセット  
2-645
  - すべての光ファイバインターフェイスでのデフォ  
ルトでのイネーブル化 2-642
  - 光ファイバ インターフェイスのイネーブル化の禁  
止 2-643
  - メッセージタイマーの設定 2-642
- Unidirectional Link Detection
  - UDLD を参照
- V
- VACL
  - access-group mode 2-5
  - VLAN アクセス マップ シーケンスの match コマン  
ドの指定 2-224
  - VLAN アクセス マップ情報の表示 2-547

- VLAN アクセス マップでのアクションの指定 2-10
- VLAN アクセス マップの適用 2-659
- VLAN フィルタの使用 2-659
- VLAN
  - ARP ACL の適用 2-130
  - CEF 情報の表示 2-406
  - CEF ネクストホップ情報の表示 2-406
  - IP アドレスおよびバージョン情報の表示 2-414, 2-418
  - RSPAN VLAN への変換 2-305
  - VLAN コンフィギュレーション モードの開始 2-654, 2-656
  - VLAN 情報の表示 2-543, 2-545
  - VLAN スイッチ インターフェイスの情報の表示 2-421
  - VTP リストのプルーニング 2-626
  - 許可リストの設定 2-626
  - クリア
    - カウンタ 2-46
  - グループ IP アドレスによってソートされた情報の表示 2-414, 2-418
  - ゲスト VLAN サプリカントのイネーブル化 2-87, 2-95
  - サービス ポリシーの設定 2-654
  - スイッチ インターフェイスの情報の表示 2-414, 2-418
  - 設定 2-650
    - 内部割り当て方式 2-660
  - ダイナミック ARP インスペクションのイネーブル化 2-138
  - 統計情報の表示 2-481
  - ネイティブ フレーム
    - すべての 802.1Q トランク ポートのタグging のイネーブル化 2-658
  - ハードウェア ロジックのクリア 2-30
  - 表示
    - RSPAN VLAN 2-554
    - 内部 VLAN の割り当て情報 2-550
    - ポート単位でのゲストのイネーブル化 2-94
    - 明示的なホスト追跡イネーブル化 2-162
- VLAN Query Protocol
  - VQP を参照
- VLAN Query Protocol (VQP)
  - デバッグ 2-81
- VLAN アクセス コントロール リスト
  - VACL を参照
- VLAN アクセス マップ
  - VACL を参照
- VLAN データベース
  - リセット 2-307
- VLAN デバッグ
  - 出力の制限 2-55
- VLAN の MST インスタンスへのマッピング 2-124
- VLAN マネージャ
  - IOS ファイル システム エラー テスト
    - デバッグのディセーブル化 2-77
    - デバッグ 2-77
  - デバッグのディセーブル化 2-76
  - デバッグ 2-76
- VLAN リンクアップ計算
  - スイッチ ポートを除外 2-603
  - スイッチ ポートを含める 2-603
- VMPS
  - サーバの設定 2-664
  - ダイナミック VLAN 割り当ての再確認 2-662
- VoIP
  - Auto-QoS の設定 2-14
- VQP
  - サーバごとの再試行回数 2-663
  - ダイナミック VLAN 割り当ての再確認 2-662
- VTP
  - VLAN データベースでのプルーニングのイネーブル化 2-670
  - VTP コンフィギュレーション ストレージ ファイル名の変更 2-666
  - VTP ドメイン パスワードの作成 2-669
  - VTP バージョン 2 モードのイネーブル化 2-673
  - 管理ドメイン名の設定 2-668
  - 装置の VTP クライアント モードへの設定 2-667
  - 装置の VTP サーバ モードへの設定 2-671
  - 装置の VTP トランスペアレント モードへの設定 2-672
  - 統計情報の表示 2-556
  - ドメイン情報の表示 2-556
  - トンネル カプセル化レートの設定 2-198
  - 廃棄しきい値の設定 2-197
  - プロトコル トンネリングのイネーブル化 2-195
- VTP プロトコル コード
  - デバッグ メッセージのイネーブル化 2-79
  - デバッグ メッセージのディセーブル化 2-79

- あ**
- アクション句
    - VACL での廃棄または転送アクションの指定 2-10
  - アクセス グループ
    - IP 2-5
  - アクセス ゲートウェイ モジュール
    - 特定のリモート モジュールへの接続 2-315
    - モジュールへの接続 2-13
    - リモート モジュールへの接続 2-304
  - アクセス マップ
    - VLAN フィルタの適用 2-659
  - アクセス リスト
    - ACL、MAC ACL、および VACL も参照
    - ARP 情報の表示 2-333
    - ARP の定義 2-12
    - アクセス テンプレートのクリア 2-31
  - アクセスグループ
    - mac インターフェイスの表示 2-465
    - show mode interface 2-330
  - アドレス、最大数の設定 2-272
  - アラーム
    - 動作ステータスの表示 2-360
- い**
- 位置指定
    - 説明 1-10
  - イネーブル化
    - UDLD のデバッグ 2-80
    - 音声 VLAN 2-599
  - インターフェイス
    - dot1q トンネル ポートの設定 2-605
    - インターフェイス コンフィギュレーション モードの開始 2-125
    - インターフェイス タイプの設定 2-605
    - インターフェイス レンジ マクロの作成 2-82
    - インターフェイス関連アクティビティの出力のデバッグ 2-53
    - エラー ディセーブル ステートの表示 2-391
    - コマンドを範囲内の複数ポートで実行 2-127
    - ステータスの表示 2-387
    - 設定するインターフェイスの選択 2-125
    - 説明の表示 2-387
    - 特定のインターフェイスのトラフィックの表示 2-378
    - トンネリングがイネーブルな場合の情報の表示 2-460
    - 抑制されたマルチキャスト バイトの表示 2-385
    - レイヤ 2 パケットの CoS 値の設定 2-196
    - レイヤ 2 パケットの廃棄しきい値の設定 2-197
  - インターフェイス コンフィギュレーション モード
    - 概要 1-6
  - インターフェイス トランシーバ
    - 診断データの表示 2-395
  - インターフェイス リンク
    - ケーブルの切断時間の表示 2-388
  - インターフェイス機能
    - 表示 2-381
  - インターフェイス速度
    - 設定 2-593
  - インフォーム
    - イネーブル化 2-560
  - インライン パワー
    - インライン パワー ステータスの表示 2-503
    - インライン パワー ステータスの表示 2-503
- え**
- エージング タイム
    - MAC アドレス エージング タイムの表示 2-467
    - MAC アドレス テーブル 2-208
  - エラー ディセーブル ステート
    - 表示 2-391
  - エラーディセーブル回復
    - ARP インスペクション タイムアウトのイネーブル化 2-114
    - 回復原因の指定 2-114
    - 回復タイマー情報の表示 2-363
    - 回復メカニズム変数の設定 2-114
  - エラーディセーブル回復の表示 2-363
  - エラーディセーブル検出
    - イネーブル化 2-112
- お**
- 音声 VLAN
    - イネーブル化 2-599
  - 温度
    - 情報の表示 2-359

- か
- カウンタ  
インターフェイス カウンタのクリア 2-27
- 環境  
アラーム 2-359  
温度 2-359  
情報の表示 2-359  
ステータス 2-359
- 関連資料 xviii
- き
- ギガビットイーサネットアップリンク  
選択 2-122  
モードの表示 2-370, 2-371
- ギガビットイーサネットインターフェイス  
ハードウェア ロジックのクリア 2-29
- 疑問符コマンド 1-1
- キューイング情報  
表示 2-513
- く
- クラス マップ  
一致基準の定義 2-225  
作成 2-25
- グローバル コンフィギュレーション モード  
使用 1-5
- け
- ケーブル診断  
TDR  
テストの結果表示 2-339  
銅ケーブル状態のテスト 2-631
- こ
- コマンド モード  
終了 1-5  
特権 EXEC モードへのアクセス 1-5  
ユーザ EXEC およびコンフィギュレーション モードの概要 1-5
- コマンド内の () 1-11
- コマンドの no 形式、使用 1-6
- コマンドの省略  
コンテキスト ヘルプ 1-1
- コマンドのデフォルト形式、使用 1-6
- さ
- 再起動  
全体にわたるバインディングの復元 2-144
- 再認証  
時間の設定 2-105  
定期的 2-103
- サブインターフェイス コンフィギュレーション モード、概要 1-6
- し
- システム プロンプト 1-5
- 自動インストレーション  
ステータスの表示 2-334
- 自動ネゴシエート インターフェイス速度  
例 2-595
- ジャンボ フレーム  
ジャンボ フレームのイネーブル化 2-241
- 集約ポリサー  
情報の表示 2-511
- 出力  
パターン検索 1-7
- 出力 DSCP/CoS のマッピングの定義 2-294
- 条件 VLAN  
VLAN 出力のデバッグ 2-55
- 条件インターフェイス  
インターフェイス関連アクティビティのデバッグ  
ング 2-53
- 冗長性  
RF カウンタの表示 2-516  
RF クライアントリストの表示 2-516  
RF ステートの表示 2-516  
自動同期化のイネーブル化 2-17  
冗長性ファシリティ情報の表示 2-516  
情報の表示 2-516  
スーパーバイザ エンジンのアクティブからスタン  
バイへの切り替え 2-302  
スタンバイ スーパーバイザ エンジンへの強制的  
な切り替え 2-302  
メイン CPU へのアクセス 2-301  
モードを設定 2-234

- ルートプロセッサ設定の同期化 2-223
- 冗長モードを設定 2-234
- 診断テスト
  - TDR の結果表示 2-339
  - 起動時パケットメモリ 2-351
  - 実行 2-86
  - 属性の表示 2-346
  - 銅ケーブル状態のテスト 2-631
  - モジュールベースの結果表示 2-347
- 信頼状態
  - 設定 2-135
- す
- スイッチシム
  - デバッグのディセーブル化 2-74
  - デバッグ 2-74
- スイッチ仮想インターフェイス
  - SVI を参照
- スイッチ同士の接続
  - シスコ推奨機能のイネーブル化 2-219
- スイッチとルータ間の接続
  - シスコ推奨機能のイネーブル化 2-217
- スイッチポートインターフェイス
  - ネイティブ VLAN タギングのステータスの表示 2-393
  - レイヤ 3 ポートのステータスの表示 2-393
- スイッチング特性
  - インターフェイスに戻る
    - キャプチャ機能 2-603
  - 変更 2-603
  - リンクアップ計算から除外 2-603
- スティッキ ARP
  - PVLAN でのイネーブル化 2-171
  - PVLAN でのディセーブル化 2-171
- スティッキアドレス、設定 2-271
- スティッキポート
  - 削除 2-43
  - セキュリティのイネーブル化 2-610
- ストーム制御
  - イネーブル化 2-596
  - エラー ディセーブルからの回復タイマーのイネーブル化 2-114
  - 上限および下限の設定 2-596
  - ストーム発生時のアクションの設定 2-596
  - 設定の表示 2-537
- ブロードキャストのイネーブル化 2-596, 2-598
- マルチキャストのイネーブル化 2-596, 2-598
- マルチキャスト、イネーブル化 2-598
- ユニキャストのイネーブル化 2-596, 2-598
- 抑制モードのイネーブル化 2-362
- 抑制モードのディセーブル化 2-362
- 抑制レベルの設定 2-362
- スパニングツリー スイッチのデバッグ 2-74
- せ
- 制御ポートの許可ステート 2-101
- セカンダリ VLAN の MST インスタンスへのマッピング 2-280
- セキュアアドレス、設定 2-270
- セキュアポート、制限事項 2-611
- 設定
  - セカンダリとしてのルートの設定 2-582
- 設定変更の保存 1-12
- 設定、保存 1-12
- 選択
  - 説明 1-10
- そ
- 送信キュー
  - 高プライオリティに設定 2-640
  - 帯域幅の割り当て 2-640
  - デフォルト値へのリセット 2-640
  - トラフィック帯域幅の指定 2-640
  - バーストサイズの指定 2-640
- た
- ダイナミック ARP インспекション防止 2-132
- タイマー情報 2-363
- 単一文字パターン
  - 特殊文字 1-7
- て
- デバッグ
  - DHCP スヌーピング イベント 2-60
  - DHCP スヌーピング パケット 2-61

- IP DHCP スヌーピング セキュリティ パケット  
2-62
- IPC アクティビティ 2-59
- NVRAM アクティビティ 2-65
- PAgP アクティビティ 2-66
- PAgP シム 2-57
- PM アクティビティ 2-69
- VLAN マネージャ IOS ファイル システム エラー  
テスト 2-77
- VLAN マネージャ アクティビティ 2-76
- VTP プロトコル デバッグ メッセージ 2-79
- アクティビティ モニタリング 2-64
- スパニングツリー BackboneFast イベント 2-73
- スパニングツリー UplinkFast イベント 2-75
- スパニングツリー スイッチ シム 2-74
- デフォルト CoS 値 2-289
- デュアル対応ポート  
コネクタの選択 2-233
- デュプレックス モード  
インターフェイス上の自動ネゴシエーションの設  
定 2-107
- インターフェイス上の全二重の設定 2-107
- インターフェイス上の半二重の設定 2-107
- 電源装置  
Catalyst 4503、4506、および 4507 での複合および  
冗長電源システムの設定 2-269
- IDPROM の表示 2-372
- インライン パワー ステートの設定 2-265
- インライン パワーの設定 2-266
- 電力消費の設定 2-268
- 転送遅延の設定 2-578
- 電力状況  
インライン パワーの表示 2-503
- 電力状況の表示 2-503
- と
- 特殊文字  
位置指定、テーブル 1-10
- 特権 EXEC モード、概要 1-5
- トラップ、イネーブル化 2-560
- トラフィック シューピング  
インターフェイス上でのイネーブル化 2-329
- トランク インターフェイス  
トランク インターフェイス情報の表示 2-400
- トランクのカプセル化  
形式の設定 2-626
- トンネル ポート  
レイヤ 2 プロトコルに関する情報の表示 2-460
- な
- 内部 VLAN の割り当て  
設定 2-660
- デフォルト設定 2-660
- 割り当て情報の表示 2-550
- に
- 認証  
MD5 シグニチャの確認 2-648
- MD5 タイプ カプセル化方式の使用 2-647
- フラッシュ メモリのチェックサムの確認  
2-648
- ユーザ名の設定 2-647
- 認証失敗 VLAN  
最大試行回数の設定 2-87
- ポートでのイネーブル化 2-88
- 認証ステート  
手動制御のイネーブル化 2-101
- ね
- ネイティブ VLAN  
802.1Q トランク ポートのタギングのイネーブル  
化 2-658
- タギングに適切なポートの表示 2-549
- トラフィックのタギングの指定 2-626
- トラフィックのタギングの制御 2-625
- ネイティブ タギングに適切なポートの表示  
2-549
- ネクストホップ  
CEF VLAN 情報の表示 2-406
- は
- ハードウェア アップリンク  
モードの選択 2-122
- モードの表示 2-370、2-371
- ハードウェア モジュール  
電源のオフ / オンによるモジュールのリセット  
2-121

- ハードウェア統計
  - イネーブル化 2-119
  - ディセーブル化 2-119
- 廃棄しきい値、レイヤ 2 プロトコル トンネリング 2-197
- バインディング
  - DHCP スヌーピングの保存 2-145
- パケット メモリ テスト
  - 起動、結果の表示 2-351, 2-353
  - 実行中、結果の表示 2-354
- パケット メモリ 障害
  - 検出時のスイッチ アクションの指示 2-85
- パケット 転送
  - 不明パケットの禁止 2-604
- パスワード
  - インテリジェント回線モジュールのクリア 2-28
  - 拡張パスワードセキュリティの確立 2-647
  - ユーザ名の設定 2-647
- ひ
- 表
  - duplex コマンドと speed コマンドの組み合わせ 2-594
  - mac access-list extended サブコマンド 2-206
  - show cable-diagnostics tdr コマンドの出力フィールド 2-340
  - show cdp neighbors のフィールドの詳細な説明 2-343
  - show cdp neighbors のフィールドの説明 2-342
  - show ip interface フィールドの説明 2-423
  - show policy-map control-plane のフィールドの説明 2-490
  - show vlan コマンドの出力フィールド 2-553
  - show vtp コマンドの出力フィールド 2-557
  - speed コマンドのオプション 2-228, 2-593
  - 位置指定に使用される特殊文字 1-10
  - 繰り返し指定 1-9
  - 特殊文字 1-9
  - 特別の意味を持つ文字 1-7
  - 有効なインターフェイス タイプ 2-125
- 表現
  - 単一文字パターン 1-7
  - パターンの繰り返し 1-11
  - 複数の表現繰り返しに一致 1-9
  - 複数文字パターン 1-9
- 標準デスクトップ
  - シスコ推奨機能のイネーブル化 2-215
- 標準デスクトップと Cisco IP Phone
  - シスコ推奨機能のイネーブル化 2-216
- ふ
- ファイルの消去 2-109
- フィルタリング
  - EIGRP
    - ルーティング更新、防止 2-245
- ブートフラッシュ
  - 情報の表示 2-336
- 複数文字パターン 1-9
- 不明なユニキャスト トラフィック、禁止 2-604
- 不明なマルチキャスト トラフィック、禁止 2-604
- プライオリティ キュー コマンド 2-50
- プライマリとしてのルートの設定 2-582
- フラッシュ メモリ ファイル システム
  - チェックサムの確認 2-648
  - ファイル システム情報の表示 2-336
- ブリッジプロトコル データ ユニット
  - BPDU を参照
- フロー制御
  - 各インターフェイスのフロー制御に関する統計情報の表示 2-368
  - ポーズ フレームに対するギガビット インターフェイスの設定 2-117
- ブロードキャスト
  - カウンタ 2-49
- ブロードキャスト抑制レベル
  - イネーブル化 2-596, 2-598
  - 設定 2-596, 2-598
- プロトコル トンネリング
  - イネーブル化 2-195
  - カプセル化レートの設定 2-198
  - ディセーブル化 2-195
  - ポート情報の表示 2-460
  - レイヤ 2 パケットの CoS 値の設定 2-196
  - レイヤ 2 パケットの廃棄しきい値の設定 2-197
- プロンプト
  - システム 1-5

- へ
- ページング プロンプト
    - More-- プロンプトを参照
  - ベビー ジャイアント
    - システム MTU 設定の表示 2-539
    - レイヤ 2 の最大ペイロード サイズの設定 2-630
  - ヘルパー アドレス、IP 2-424
- ほ
- ポート セキュリティ
    - 送信元 IP アドレスおよび MAC アドレスのフィルタリング 2-173
    - イネーブル化 2-610
    - インターフェイスまたはスイッチの設定の表示 2-496
    - スティッキ ポート 2-610
    - セキュリティ違反時のアクションの設定 2-610
    - 送信元または特定のアドレスの削除 2-43
    - 不良パケットのレート制限の設定 2-610
    - ポート セキュリティのデバッグ 2-70
  - ポート チャネル
    - アクセス 2-126
    - 作成 2-126
    - 情報の表示 2-485
    - 負荷分散方式
      - 設定 2-264
      - デフォルトへのリセット 2-264
  - ポート信頼デバイス
    - 表示 2-513
  - ポート範囲
    - 実行 2-127
  - ポートベースの認証
    - 802.1x 対応ポートの再認証 2-102
    - 802.1x のイネーブル化 2-101
    - 許可ステータスの手動制御 2-101
    - スイッチとクライアント間のフレーム再送信回数 2-100
    - 定期的再認証
      - イネーブル化 2-103
    - デバッグ メッセージの表示 2-56
    - 統計情報とステータスの表示 2-356
    - ホスト モード 2-96
  - ポート、デュアル対応
    - コネクタの選択 2-233
    - ホットスタンバイ プロトコル
      - 出力の制限 2-54
      - デバッグのディセーブル化 2-54
      - デバッグ 2-54
    - ポリシー マップ
      - QoS、階層ポリシーも参照
      - 作成 2-262
      - トラフィックの分類
        - クラスの定義
        - 信頼状態の定義 2-638
      - マーキング 2-317
- ま
- マクロ
    - cisco-global 2-220
    - system-cpp 2-221
    - グローバルな説明の追加 2-222
    - 説明の表示 2-222
  - マクロ キーワード
    - ヘルプ ストリング 2-2
  - マニュアルの構成 xvii
  - マニュアルの表記法 xix
  - マルチキャスト
    - カウンタ 2-49
    - ストーム制御のイネーブル化 2-598
  - マルチキャスト / ユニキャスト パケット
    - 転送の禁止 2-604
- め
- 明示的なホスト追跡
    - VLAN 単位のイネーブル化 2-162
    - データベースのクリア 2-36
- も
- モード
    - PVST+、MST、および Rapid PVST 間の切り替え 2-574
    - アクセスグループ 2-5
    - アクセスグループ インターフェイスの表示 2-330
    - コマンド モードを参照
  - モジュール パスワードのクリア 2-28

- モジュール リセット
    - 電源のオフ / オンによるモジュールのリセット 2-121
  - モニタする SPAN セッションの設定
    - SPAN 送信元トラフィックの制限 2-235
  - モニタリング アクティビティの表示 2-64
- ゆ**
- ユーザ EXEC モード、概要 1-5
  - ユーザ名
    - パスワードおよびイネーブル レベルの設定 2-647
  - ユニキャスト
    - カウンタ 2-49
- り**
- リンクステータス イベント メッセージ
    - イネーブル化
      - インターフェイスでの設定 2-202, 2-204
      - グローバル 2-201, 2-203
    - ディセーブル化
      - インターフェイスでの設定 2-202, 2-204
      - グローバル 2-201, 2-203
  - 隣接
    - IPC エントリの表示 2-51
    - デバッグ ファシリティのディセーブル化 2-51
    - 隣接テーブルに関する情報の表示 2-331
    - 隣接テーブルのデバッグ 2-51
- る**
- ルート プロセッサの冗長性
    - 冗長性を参照
- れ**
- レイヤ 2
    - ACL 設定の表示 2-465
  - レイヤ 2 traceroute
    - IP アドレス 2-636
  - レイヤ 2 インターフェイスのタイプ
    - 単一の非トランキング、タグなし VLAN インターフェイスの指定 2-605
    - トランキング VLAN インターフェイスの指定 2-605
  - レイヤ 2 スイッチング
    - 音声 VLAN のイネーブル化 2-599
    - スイッチング特性の変更 2-599
  - レイヤ 3 スイッチング
    - ネイティブ VLAN タギングのステータスの表示 2-393
    - ポート ステータスの表示 2-393
    - 隣接テーブルに関する情報の表示 2-331
  - レイヤ 2 プロトコル トネリング エラー回復 2-198
  - レイヤ 2 プロトコル ポート
    - 表示 2-460
- ろ**
- ロギング
    - IP ARP パケットの制御 2-139
  - ログ バッファ
    - ステータスの表示 2-405
  - ログの検査
    - ログ バッファのクリア 2-31